

こんな姿を
めざしたい!!

叙述を基に，文章の構成や 展開を捉え，内容を理解できる



問題の概要

文章全体の中で，各段落や意味段落（一定の段落のまとまり）が，どのような役割を果たしているかを問う問題。

ここをチェック！

- 文章全体の論理構造を把握して，段落の役割を考えること。
- 段落の役割や文章の構成に関する知識を定着させること。

日々の学習における改善・充実



1 学年の学習で...

第1学年 C読むこと (1)ア

文章を筆者にかかわって説明しよう

文章の要旨を把握させる場面で...



まずは，筆者の意見が書かれている段落を探そう。



筆者の意見が述べられている段落はどこかな。これまで習った文章では，最後にあることが多かったね。



筆者の意見の段落は，最後の10段落だね。あとは，文章全体を短くまとめていけばいいよね。

意見の段落を短くすれば，それでいいのかな。



Before

内容を漠然と捉え，文章の構造を考えずにまとめようとしている。

After

文章の構造を踏まえて，キーワードやキーセンテンスなどに留意して情報を整理できる。

5段落と6段落は，筆者の意見に対して，付け加える必要がある「具体例」を補足しているということね。



この「〇〇」という言葉は，筆者の考えにつながるキーワードだから，この言葉も使ってまとめよう。



こんな
問いかけ
してみませんか？

文章全体に対して5・6段落は，どのような役割をしていますか。キーワードやキーセンテンスも含めながら要旨をまとめましょう。

5段落と6段落の2つの事実は，その前の内容を詳しく説明する役割をしていると思うけれど，どうかな？



そうだね。5段落と6段落を読むと4段落の内容が具体的にわかるよね。



文章の部分と部分の関係を構造的に捉えることで，説明的な文章を正確に理解できるようになります。



文章全体の中で，段落がどのような働きをしているか考える問いをつくらう！

授業改善の
POINT